

教育データの活用について

安浦寛人

九州大学 理事・副学長



遠隔授業と教育データ

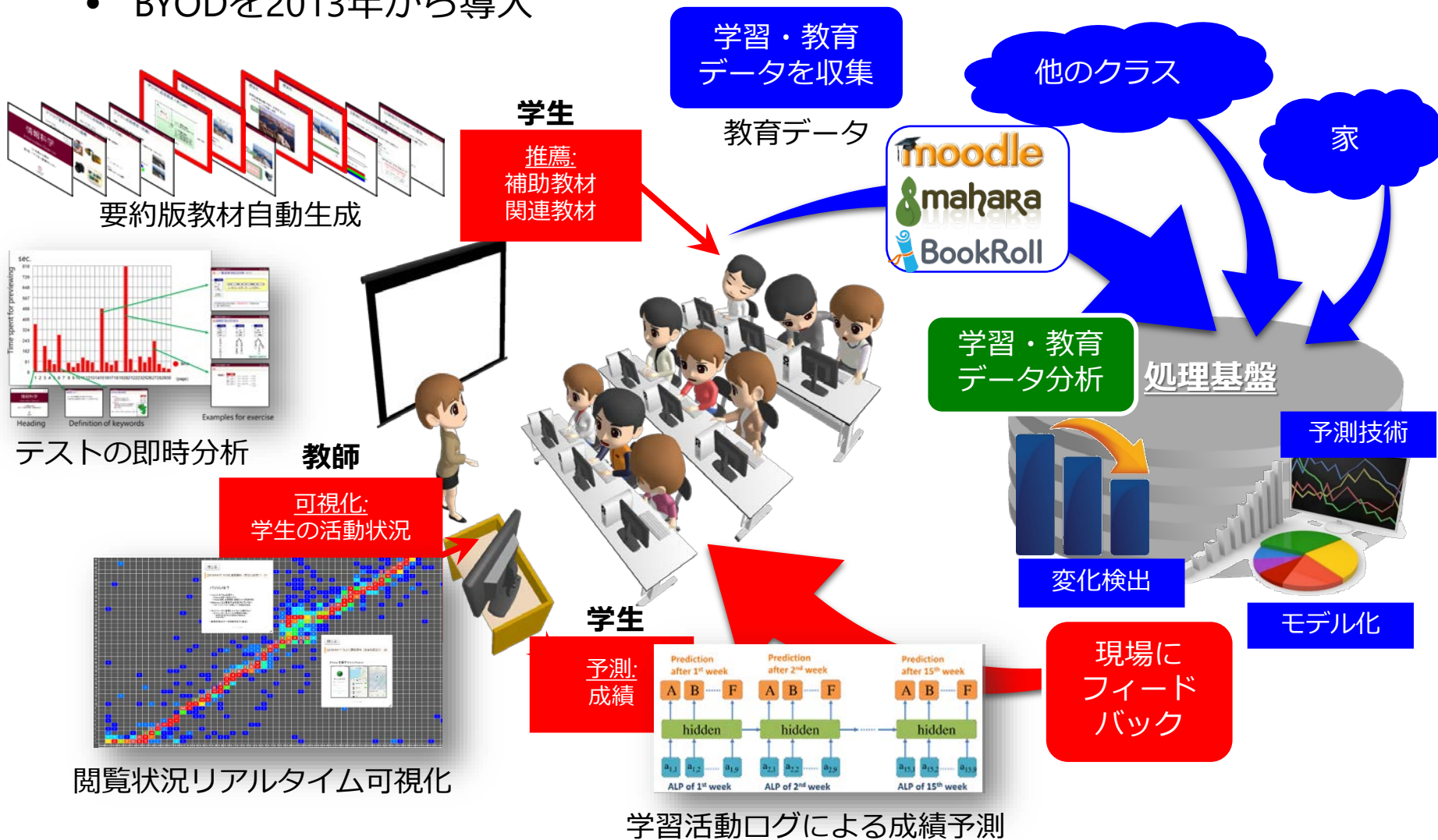
- 今回のCOVID-19による遠隔授業は、世界的に教育のデジタル化推進の転換点となる
- 様々な教育現場のデジタルデータを収集・活用
 1. 教材や教育支援システムの利用状況
 2. 授業の内容
 3. 学生ごとの教材や授業への反応
 4. 教員ごとの授業の違い（同一科目、同一教材）
 5. 教員と学生のコミュニケーション
 6. 学生の成長過程
- 教育をデータに基づいて科学的に分析し、改善する流れ

教育データの活用

活用場面 活用者	個々の授業	1科目全体	1 学年全体	教育課程 の入学から 卒業まで	初等教育から 社会人教育 まで	社会全体
生徒個人	学習の効果	科目の学習 達成度	科目間の 関係	教育課程 の学習効果	学習履歴	社会的な 教育水準
教員	授業の教育 効果	科目の 教育効果	教育スケ ジュール	カリキュラ ム構成	教育体系の 中での担当 教育役割	教育指針
教育機関	授業効率	科目の 教育効率	学年の 教育効率	カリキュラ ムポリシー	教育体系の 中での各機 関の役割	社会的役割
国または 自治体	教育環境 教材	教科書 科目の学習 指導要領	学年の学習 指導要領	教育課程の 学習指導要 領	教育制度	教育行政

教育データに基づく教育学習支援（九州大学）

- BYODを2013年から導入



教育データを扱う時のポイント

- 認証基盤
- プライバシー保護
- アクセス権限の管理
- 信憑性（信頼性）

学習履歴データベース（将来像）

